



報道発表資料の配付日時 1月7日(金) 11時00分

発表項目 (行事名)	留萌振興局管内で回収された衰弱野鳥（オジロワシ）におけるA型鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査陽性について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ <u>苫前町で1月2日に回収されたオジロワシ1羽の衰弱個体から、1月6日にA型鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）の遺伝子が検出されたこと</u>について、環境省から連絡がありましたのでお知らせします。</p> <p>○ 現時点では、ウイルス遺伝子検査により陽性が確認された段階であり、<u>高病原性鳥インフルエンザが検出されたわけではありません。</u></p> <p>○ 現在、環境省では<u>引き続き高病原性かどうかの検査を実施</u>しており、その結果は判明次第、公表します。</p> <p>○ 環境省では、回収地点の半径10kmの区域内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化することとしています。</p> <p>○ 現在のところ、回収地点付近で衰弱したり死亡している野鳥は、他に確認されていませんが、道では、今後とも関係機関と協力して、野鳥監視重点区域における野鳥の監視を強化します。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザが検出された場合、「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」を開催して情報の共有を図ります。 なお、半径3kmの区域内には、立入検査の必要のある家きん飼養農場はないことを確認済み。また、現時点で道内の家きん飼養農場において、異常を認める報告はありません。</p>		
参考			
報道（取材） に当たって	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、<u>厳に慎むよう</u>お願いします。</p>		
他のクラブ との関係	<b>同時配付</b> 同時レク	環境省、留萌振興局	
担当 (連絡先)	<p>・環境生活部環境局自然環境課野生鳥獣係（担当者：山中） TEL：011-231-4111（内線24-382）ダイヤルイン：011-204-5205</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛生係（担当者：信本） TEL：011-231-4111（内線27-791）ダイヤルイン：011-204-5441</p>		